

前 金	部 分 払
有	0 回

令 和 元 年 度

南道整補 第 1 号

久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事（その1）設計書

---

---

工事仕様は特記以外は三重県公共工事共通仕様書及び工事監督員の指示による。

津 市  
建設部津南工事事務所

津市

令和元年度	南道整補 第 1 号	工 事 設 計 書			
施工場所	津市久居新町地内				
工事名	久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事（その1）				所長
					担当副参事
設計額	(うち消費税等相当額 )				検算者
					調整担当主幹
工 期	令和2年2月28日限り				担当主幹
					担当副主幹
長	—	巾	—	設計者	
工 事 の 大 要					
場所打函渠工 103m 側溝工 103m					

津市

## 位置図

令和元年度南道整備第1号  
久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う  
避難路整備工事（その1）



0  
300m

1:5,000

設 計 内 訳 表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数 量	単 價	金 額	摘要
本工事費								
01:補助対象工事								
道路改良				式				
					1.000			
	カルバート工			式				第 0001 号 明細表
					1.000			
	場所打函渠工			式				第 0001 号 明細表
					1.000			
	排水構造物工			式				
					1.000			
	側溝工			式				第 0002 号 明細表
					1.000			
	構造物撤去工			式				
					1.000			
	防護柵撤去工			式				第 0003 号 明細表
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数 量	単 價	金 額	摘要
			構造物取壊し工	式				第 0004 号 明細表
					1.000			
			排水構造物撤去工	式				第 0005 号 明細表
					1.000			
			運搬処理工	式				第 0006 号 明細表
					1.000			
		雜工		式				
					1.000			
		雜工		式				第 0007 号 明細表
					1.000			
		仮設工		式				
					1.000			
		交通管理工		式				第 0008 号 明細表
					1.000			
02:市単独工事								
		道路修繕						
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数 量	単 價	金 額	摘要
		雜工		式				
					1.000			
		雜工		式				第 0009 号 明細表
					1.000			
		仮設工		式				
					1.000			
		交通管理工		式				第 0010 号 明細表
					1.000			
	直接工事費計			式				
					1.000			
	間接工事費							
	共通仮設費							
	準備費			式				第 9002 号 明細表【合併02】
					1.000			
	事業損失防止施設費			式				第 9003 号 明細表【合併02】
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数 量	単 價	金 額	摘要
			共通仮設費 (率計上額)	式				
					1.000			
			共通仮設費計	式				
					1.000			
純工事費				式				
					1.000			
現場管理費				式				
					1.000			
工事原価				式				
					1.000			
一般管理費等				式				
					1.000			
スクラップ評価額				式				第 9001 号 明細表【合併01】
					1.000			
工事価格				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			

## 設 計 內 訳 表

津市

## [補助対象工事]

## 第0001号明細表 場所打函渠工

1式

(上段：前回 下段：今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場打函渠	m				第0001号単価表
		103.000			
管口仕上げ	箇所				第0015号単価表
		1.000			
取付管口仕上げ(1) φ200以下	箇所				第0016号単価表
		26.000			
取付管口仕上げ(2) φ200超～φ500未満	箇所				第0017号単価表
		1.000			
取付管口仕上げ(3) φ500以上 点検孔	箇所				第0018号単価表
		1.000			
曲がり部加工	箇所				第0019号単価表
		2.000			
現場打床版	m				第0020号単価表
		103.000			
点検孔 鋳鉄蓋 φ600	箇所				第0022号単価表
		1.000			

津市

## [補助対象工事]

## 第 0001 号 明細表 場所打函渠工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
合計					

## 第 0002 号 明細表 側溝工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
フ <sup>o</sup> レキヤストU型側溝(1) U180	m				第0023号単価表
		46.000			
フ <sup>o</sup> レキヤストU型側溝(2) U150	m				第0024号単価表
		57.000			
側溝蓋(1) U180用歩道用細目ゴム付	枚				第0005号施工単価表
		46.000			
側溝蓋(2) U150用歩道用細目ゴム付	枚				第0008号施工単価表
		57.000			
合計					

## [補助対象工事]

## 第 0003 号 明細表 防護柵撤去工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
防護柵撤去 コンクリート建込 門型	m				第0011号施工単価表
		2.000			
合 計					

## 第 0004 号 明細表 構造物取壊し工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート構造物取壊し 週休補正なし 無筋構造物 人力施工 無・昼間	m <sup>3</sup>				第0012号施工単価表
		6.000			
コンクリート取壊し運搬処理 無筋構造物	m <sup>3</sup>				第0025号単価表
		6.000			
合 計					

## [補助対象工事]

## 第 0005 号 明細表 排水構造物撤去工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版撤去	式				第0026号単価表
		1.000			
合計					

## 第 0006 号 明細表 運搬処理工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品運搬	式				第0027号単価表
		1.000			
合計					

## [補助対象工事]

第 0007 号 明細表 雜工						1 式 (上段 : 前回 下段 : 今回)
細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護コンクリート 18-8-40BB	式				第0028号単価表	
		1.000				
排水接続	式				第0029号単価表	
		1.000				
合計						

第 0008 号 明細表 交通管理工						1 式 (上段 : 前回 下段 : 今回)
細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員	式				第0019号施工単価表	
		1.000				
合計						

## [補助対象工事]

## 第 9001 号 明細表 スクラップ評価額

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
スクラップ控除(1) ヘビーH3	t				
		0.030			
スクラップ控除(2) ヘビーH2	t				
		0.640			
合計					

津市

## [市单独工事]

## 第 0009 号 明細表 雜工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
断面補修 モルタル、平均W=2cm	m <sup>2</sup>				第0020号施工単価表
		31.000			
差筋 L=150	式				第0031号単価表
		1.000			
車線分離標設置工[ラバーポール] (市場単価) 固定式(貼付式) 高さ650mm	本				第0022号施工単価表
		22.000			
合 計					

## 第 0010 号 明細表 交通管理工

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員	式				第0023号施工単価表
		1.000			
合 計					

## [市単独工事]

## 第 9002 号 明細表 準備費

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水路清掃 蓋の撤去設置しない	m				第0024号施工単価表
		103.000			
汚泥処理	m <sup>3</sup>				
		3.000			
合計					

## 第 9003 号 明細表 事業損失防止施設費

1 式

(上段 : 前回 下段 : 今回)

細別規格	単位	数量	単価	金額	摘要
家屋調査費	式				第0025号施工単価表
		1.000			
合計					

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り					第 0001 号 施工単価表 10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	10.000			CB240010(0001)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

蓋及び受枠 鉄蓋 φ 600 (T-14)					第 0002 号 施工単価表 1.000 組 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
人孔用蓋	枚	1.000			
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				

蓋及び受枠  
鋳鉄蓋  $\phi$  600 (T-14)

第 0002 号 施工単価表  
1.000 組 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
トラッククレーン賃料	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	組	1.000			
単位当り	組	1.000	当り		

U型側溝設置工 I (標準単価)  
週休補正なし U字溝 180 リサイクル認定製品 施工箇所補正無 設置

第 0003 号 施工単価表  
10.000 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工[U型側溝]					
時間的制約 無、L=600mm 60kg/個、機・労 昼間	m	10.000			

津市

U型側溝設置工 I (標準単価) 週休補正なし U字溝 180 リサイクル認定製品 施工箇所補正無 設置					第 0003 号 施工単価表 10.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリートU型排水溝：リサイクル認定製品 180	本	16.500			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

U型側溝設置工 I (標準単価) 週休補正なし U字溝 150 リサイクル認定製品 施工箇所補正無 設置					第 0004 号 施工単価表 10.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工[U型側溝] 時間的制約 無、L=600mm 60kg/個、機・労 昼間	m	10.000			
鉄筋コンクリートU型排水溝：リサイクル認定製品 150	本	16.500			
合計	m	10.000			

U型側溝設置工 I (標準単価) 週休補正なし U字溝 150 リサイクル認定製品 施工箇所補正無 設置					第 0004 号 施工単価表 10.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m	1.000 当り			

側溝蓋(1) U180用歩道用細目ゴム付					第 0005 号 施工単価表 10.000 枚 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工[蓋版] 時間的制約 無、コンクリート製・鋼製 40kg/枚、労 昼間	枚	10.000			
グレーチング蓋	枚	10.000			第0006号施工単価表
合計	枚	10.000			
単位当り	枚	1.000 当り			

## グレーチング蓋

第 0006 号 施工単価表

1.000 枚 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一式施工	式	1.000			第0007号施工単価表
合計	枚	1.000			
単位当り	枚	1.000	当り		

## 一式施工

第 0007 号 施工単価表

1.000 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
二次製品扱い	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

側溝蓋(2) U150用歩道用細目ゴム付				第 0008 号 施工単価表 10.000 枚 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工[蓋版] 時間的制約 無、コンクリート製・鋼製 40kg/枚、労 昼間	枚	10.000			
グレーチング蓋	枚	10.000			第0009号施工単価表
合計	枚	10.000			
単位当り	枚	1.000	当り		

グレーチング蓋				第 0009 号 施工単価表 1.000 枚 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一式施工	式	1.000			第0010号施工単価表
合計	枚	1.000			

## グレーチング蓋

第 0009 号 施工単価表

1.000 枚 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当たり	枚	1.000 当り			

## 一式施工

第 0010 号 施工単価表

1.000 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
二次製品扱い	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当たり	式	1.000 当り			

## 防護柵撤去

コンクリート建込 門型

第 0011 号 施工単価表

1.000 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
横断・転落防止柵撤去工 (市場単価)					
コンクリート建込 門型 間隔3m	m	1.000			

津市

防護柵撤去  
コンクリート建込 門型

第 0011 号 施工単価表  
1.000 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

コンクリート構造物取壊し  
週休補正なし 無筋構造物 人力施工 無・昼間

第 0012 号 施工単価表  
1.000 m<sup>3</sup> 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工 無筋構造物、時間的制約 無、人力施工、機 労 昼間	m <sup>3</sup>	1.000			
合計	m <sup>3</sup>	1.000			
単位当り	m <sup>3</sup>	1.000	当り		

津市

殻運搬(施工パッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし					第 0013 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(施工パッケージ)					CB227010(0004)
コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

建設廃棄物受入れ料金 無筋C on塊					第 0014 号 施工単価表 1.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建設廃棄物受入れ料金 (無筋C on塊)	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

## 鋼板切断

第 0015 号 施工単価表  
10.000 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

覆工板・覆工板受桁設置撤去工  
覆工板設置面積50m<sup>2</sup>以下 撤去

第 0016 号 施工単価表  
100.000 m<sup>2</sup> 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
とび工	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0001号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m <sup>2</sup>	100.000			

津市

覆工板・覆工板受桁設置撤去工 覆工板設置面積50m <sup>2</sup> 以下 撤去					第 0016 号 施工単価表 100.000 m <sup>2</sup> 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m <sup>2</sup>	1.000 当り			

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り					第 0017 号 施工単価表 10.000 m <sup>3</sup> 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増有り	m <sup>3</sup>	10.000			CB240010(0006)
合計	m <sup>3</sup>	10.000			
単位当り	m <sup>3</sup>	1.000 当り			

型枠(施工パッケージ) 一般型枠					第 0018 号 施工単価表 100.000 m <sup>2</sup> 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m <sup>2</sup>	100.000			CB240210(0007)

型枠(施工パッケージ) 一般型枠					第 0018 号 施工単価表 100.000 m <sup>2</sup> 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	m <sup>2</sup>	100.000			
単位当り	m <sup>2</sup>	1.000	当り		

交通誘導警備員					第 0019 号 施工単価表 1.000 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

断面補修  
モルタル、平均W=2cm

第 0020 号 施工単価表  
1.000 m<sup>2</sup> 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
左官	人				
普通作業員	人				
セメントモルタル 1 : 3	m <sup>3</sup>	0.020			
諸雑費	式	1.000			
合計	m <sup>2</sup>	1.000			
単位当り	m <sup>2</sup>	1.000	当り		

津市

差筋 一般構造物					第 0021 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形棒鋼 SD345 D13mm	t	1.030			
鉄筋加工・組立 (市場単価) 一般構造物	t	1.000			
合計	kg	1,000.000			
単位当り	kg	1.000	当り		

車線分離標設置工 [ラバーポール] (市場単価) 固定式(貼付式) 高さ650mm					第 0022 号 施工単価表 1.000 本 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
車線分離標設置 φ80 (市場単価) 貼付式 固定式 高さ650mm	本	1.000			
合計	本	1.000			

車線分離標設置工[ラバーポール] (市場単価) 固定式(貼付式) 高さ650mm					第 0022 号 施工単価表 1.000 本 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	本	1.000 当り			

交通誘導警備員					第 0023 号 施工単価表 1.000 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000 当り			

水路清掃 蓋の撤去設置しない					第 0024 号 施工単価表 100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				

水路清掃 蓋の撤去設置しない					第 0024 号 施工単価表 100.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
側溝清掃車運転費	時間				第0002号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

家屋調査費					第 0025 号 施工単価表 1.000 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
木造建物A					第0026号施工単価表
70m <sup>2</sup> 未満	棟	4.000			

## 家屋調査費

第 0025 号 施工単価表  
1.000 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
工作物 100m <sup>2</sup> 未満	箇所	3.000			第0027号施工単価表
諸経費等	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

木造建物A  
70m<sup>2</sup>未満第 0026 号 施工単価表  
1.000 棟 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師A	人				
技師B	人				

津市

木造建物A  
70m<sup>2</sup>未満

第 0026 号 施工単価表  
1.000 棟 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師C	人				
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技師D	人				
材料費等	%				
合計	棟	1.000			

木造建物A 70m <sup>2</sup> 未満					第 0026 号 施工単価表 1.000 棟 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	棟	1.000 当り			

工作物 100m <sup>2</sup> 未満					第 0027 号 施工単価表 1.000 箇所 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技師A	人				
技師C	人				

工作物  
100m<sup>2</sup>未満

第 0027 号 施工単価表  
1.000 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師D	人				
材料費等	%				
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0001	現場打函渠	第 0001 号単価表 100 m 当り
名 称	単位	数 量
材料費		
製管工法	m	100.000
製管工	m	100.000
裏込充填	m	100.000
合 計	m	100.000
単位当り	m	1.000 当り

津市

SJ0100 材料費  
製管工法

第 0002 号単価表  
102.9 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼製リング	m	102.900			
かん合部材	m	5,042.000			
表面部材	m	5,042.000			
接合部材 (かん合部材用)	個	980.000			
接合部材 (表面部材用)	個	980.000			
合 計	m	102.900			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0110 製管工

第 0003 号単価表

102.9 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼製リング組立工	m	102.900			第0004号単価表
かん合部材・表面部材組付工	m	102.900			第0007号単価表
合 計	m	102.900			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0111 鋼製リング組立工

第 0004 号単価表

100 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転費	日				第0005号単価表
クレーン付トラック運転費	日				第0006号単価表
諸雑費	式	1.000			

津市

SJ0111 鋼製リング組立工

第 0004 号単価表

100 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0207 発動発電機運転費

第 0005 号単価表

1 日 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発動発電機機械損料					
排出ガス対策型	日				
軽油					
一般用	リットル				
合 計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

SJ0208 クレーン付トラック運転費

第 0006 号単価表

1 日

当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
トラック機械損料	時間				
軽油					
一般用	リットル				
合 計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転費	日				第0005号単価表
クレーン付トラック運転費	日				第0006号単価表
諸雑費	式	1.000			

SJ0112 かん合部材・表面部材組付工					第 0007 号単価表 100 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0120 裏込充填					第 0008 号単価表 102.9 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
充填設備工	式	1.000			第0009号単価表
充填工	m3	48.700			第0012号単価表
合 計	m	102.900			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0121 充填設備工

第 0009 号単価表

1 式

当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
土木一般世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
充填機械損料	日				第0010号単価表
給水車運転費	日				第0011号単価表
発動発電機運転費	日				第0005号単価表

津市

SJ0121 充填設備工

第 0009 号単価表

1 式

当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
クレーン付トラック運転費	日				第0006号単価表
諸雑費	式	1. 000			
合 計	式	1. 000			
単位当り	式	1. 000	当り		

津市

SJ0201 充填機械損料

第 0010 号単価表

1 日

当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
充填ポンプ 機械損料	日				
流量圧力記録計 0~120 <sup>リッ</sup> /min	日				
合 計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

SJ0206 給水車運転費

第 0011 号単価表

1 日

当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般運転手	人				
給水車損料 3.8 t、118 kW	時間				
軽油 一般用	リットル				
合 計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

SJ0122 充填工

第 0012 号単価表  
47.3 m<sup>3</sup> 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
土木一般世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
充填機械損料	日				第0010号単価表
トラックミキサー運転費	台	12.000			第0013号単価表
充填工消耗品費	日				第0014号単価表

津市

SJ0122 充填工

第 0012 号単価表  
47.3 m3 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発動発電機運転費	日				第0005号単価表
エアー抜きバーバ	個	1.000			
フローリング充てん材 1号 (24.0N/mm <sup>2</sup> )	m3	50.100			
諸雑費	式	1.000			
合 計	m3	47.300			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SJ0202 トラックミキサー運転費

第 0013 号単価表

1 台 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
トラックミキサー損料 10t, 213kW	時間				
軽油 一般用	リットル				
合 計	台	1.000			
単位当たり	台	1.000	当たり		

津市

SJ0203 充填工消耗品費

第 0014 号単価表

10 日

当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压充填ホース φ 50、10m	本	12.000			
合 計	日	10.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

SJ0130 管口仕上げ

第 0015 号単価表  
1 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
耐酸モルタル	k g	23. 400			
諸雑費	式	1. 000			
合 計	箇所	1. 000			
単位当り	箇所	1. 000	当り		

津市

SJ0140 取付管口仕上げ (1)  
φ200以下

第 0016 号単価表  
3 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転費	日				第0005号単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	箇所	3.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0150 取付管口仕上げ (2)  
 φ200超～φ500未満

第 0017 号単価表  
 2 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転費	日				第0005号単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	箇所	2.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0160 取付管口仕上げ (3)  
 φ500以上 点検孔

第 0018 号単価表  
 1 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転費	日				第0005号単価表
諸雑費	式	1.000			
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0170 曲がり部加工

第 0019 号単価表  
1 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トンネル世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機運転費	日				第0005号単価表
クレーン付トラック運転費	日				第0006号単価表
諸雑費	式	1.000			

津市

SJ0170 曲がり部加工

第 0019 号単価表  
1 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0238 現場打床版

第 0020 号単価表  
10 m 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)					第0001号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	0.870			
埋設型枠					第0021号単価表
JSフォーム同等品以上	m2	10.000			
目地板(施工パッケージ)					CB224710(0002)
瀝青質目地板t=10	m2	0.100			
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ02391 埋設型枠  
JSフォーム同等品以上

第 0021 号単価表  
100 m<sup>2</sup> 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
埋設型枠 JSフォームW1150同等品以上	m <sup>2</sup>	100.000			
合 計	m <sup>2</sup>	100.000			
単位当り	m <sup>2</sup>	1.000	当り		

津市

SJ0248	点検孔 鋳鉄蓋 φ 600				第 0022 号単価表 10 箇所 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋及び受枠 鋳鉄蓋 φ 600 (T-14)	組	10.000			第0002号施工単価表
硬質塩ビ管 (VU) スリーブ無 φ 600mm 長4.0m	本	0.290			
合 計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

S1031	アレキヤストU型側溝(1) U180				第 0023 号単価表 10 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝設置工 I (標準単価) 週休補正なし U字溝 180 リサイクル認定製品 施工箇所補正無 設置	m	10.000			第0003号施工単価表
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

S1032	フ <sup>°</sup> レキャストU型側溝(2) U150				第 0024 号単価表 10 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝設置工 I (標準単価) 週休補正なし U字溝 150 リサイクル認定製品 施工箇所補正無 設置	m	10.000			第0004号施工単価表
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0289	コンクリート取壊し運搬処理 無筋構造物	第 0025 号単価表 10 m3 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小車運搬 (運搬～取卸し) (施工パッケージ)					CB211180(0003)
岩塊・玉石 剥削(床掘り)無し	m3	10.000			
殻運搬(施工パッケージ)					第0013号施工単価表
コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	10.000			
建設廃棄物受入れ料金					第0014号施工単価表
無筋C on塊	m3	10.000			
合 計	m3	10.000			
単位当たり	m3	1.000	当たり		

津市

SJ0368	蓋版撤去	第 0026 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼板切断	m	8.700			第0015号施工単価表
覆工板・覆工板受桁設置撤去工 覆工板設置面積50m <sup>2</sup> 以下 撤去	m <sup>2</sup>	10.200			第0016号施工単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0378	現場発生品運搬	第 0027 号単価表 1 式 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場発生品・支給品運搬(施工パッケージ) 0.5t超0.8t以下	回				CB010410(0005) 防護柵 糸鋼版 H型鋼
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0297	防護コンクリート 18-8-40BB				第 0028 号単価表 1 式 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増有り	m3	2.700			第0017号施工単価表
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	15.200			第0018号施工単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

SJ0348 排水接続

第 0029 号単価表

1 式

当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水接続手間	箇所	40.000			第0030号単価表
硬質塩ビ管 (VU) スリーブ無 φ 50mm 長4.0m	本	2.000			
硬質塩ビ管 (VU) スリーブ無 φ 75mm 長4.0m	本	2.000			
硬質塩ビ管 (VU) スリーブ無 φ 100mm 長4.0m	本	2.000			
硬質塩ビ管 (VU) スリーブ無 φ 200mm 長4.0m	本	1.000			
硬質塩ビ管 (VU) スリーブ無 Φ 450 長4.0m	本	1.000			
90° エルボ φ 50	個	12.000			
90° エルボ φ 75	個	12.000			

津市

SJ0348 排水接続

第 0029 号単価表  
1 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
エルボ φ 100	個	13. 000			
ソケット φ 50	個	12. 000			
ソケット φ 75	個	12. 000			
ソケット φ 100	個	13. 000			
合 計	式	1. 000			
単位当り	式	1. 000	当り		

津市

SJ0358 排水接続手間

第 0030 号単価表  
1 箇所 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合 計	箇所	1. 000			
単位当り	箇所	1. 000	当り		

津市

SJ0318 差筋  
L=150

第 0031 号単価表  
1 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート削孔 (電動ハンマドリル 40m m) (施工パッケージ) 30mm以上200mm未満	孔	206.000			CB224410(0008)
差筋 一般構造物	kg	30.700			第0021号施工単価表
合 計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0001)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	18-8-25(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増有り
CB224710(0002)	目地板(施工パッケージ)	m2			目地板の種類	瀝青質目地板t=10
CB211180(0003)	小車運搬(運搬～取卸し)(施工パッケージ)	m3			土質	岩塊・玉石
					掘削(床掘り)の有無	掘削(床掘り)無し
CB227010(0004)	殻運搬(施工パッケージ)	m3			殻発生作業	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこねし
CB010410(0005)	現場発生品・支給品運搬(施工パッケージ)	回			1回当たり平均積載質量(t)	0.5t超0.8t以下
CB240010(0006)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増有り
CB240210(0007)	型枠(施工パッケージ)	m2			型枠の種類	一般型枠

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB224410(0008)	コンクリート削孔（電動ハンマドリル40mm）（施工パッケージ）	孔			削孔深さ	30mm以上200mm未満

## バックホウ運転費(賃料)【基準】

第 0001 号 運転単価表  
1.000 日 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油					
一般用	リットル				
バックホウ賃料					
排ガス対策	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

## 側溝清掃車運転費

第 0002 号 運転単価表  
1.000 時間 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般運転手	人				
軽油	リットル				
一般用					
側溝清掃車機械損料	時間				第0003号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

## 側溝清掃車機械損料

第 0003 号 運転単価表  
1.000 時間 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
側溝清掃車機械損料[9欄]	時間				
側溝清掃車機械損料[11欄/(3欄/5欄)]	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

令和元年度 南道整補第1号

久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事（その1）

数 量 総 括 表

（補助対象工事）

レベル1 : 道路改良

レベル1 : スクラップ評価額

工事数量総括表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
道路改良					式	1	
	カルバート工				式	1	
		場所打函渠工			式	1	
			現場打函渠	逆台形793/613×1043	m	103	
			管口仕上げ		箇所	1	
			取付管口仕上げ(1)	φ200以下	箇所	26	
			取付管口仕上げ(2)	φ200超～φ500未満	箇所	1	
			取付管口仕上げ(3)	φ500以上	箇所	1	
			曲がり部加工		箇所	2	
			現場打床版		m	103	
			点検孔	鑄鉄蓋φ600	箇所	1	
	排水構造物工				式	1	
		側溝工			式	1	
			フ <sup>o</sup> レキヤストU型側溝(1)	U180	m	46	リサイクル認定製品
			フ <sup>o</sup> レキヤストU型側溝(2)	U150	m	57	リサイクル認定製品

工事数量総括表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			側溝蓋(1)	グレーチング蓋 U180歩道用細目ゴム付	枚	46	
			側溝蓋(2)	グレーチング蓋 U150歩道用細目ゴム付	枚	57	
	構造物撤去工				式	1	
		防護柵撤去工			式	1	
			防護柵撤去	門型独立	m	2	
		構造物取壊し工			式	1	
			コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m <sup>3</sup>	6	
			コンクリート取壊し運搬処理	無筋構造物	m <sup>3</sup>	6	
		排水構造物撤去工			式	1	
			蓋版撤去	縞鋼板・H型鋼	式	1	
		運搬処理工			式	1	
			現場発生品運搬		式	1	
	雑工				式	1	
		雑工			式	1	
			防護コンクリート	18-8-40 (BB)	式	1	

工事数量総括表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			排水接続		式	1	
	仮設工				式	1	
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員	交通誘導警備員 (B)	式	1	37(人)
スクラップ評価額					式	1	
	スクラップ評価額				式	1	
		スクラップ評価額			式	1	
			スクラップ控除(1)	鉄くず(ヘビーH3)	t	0.03	
			スクラップ控除(2)	鉄くず(ヘビーH2)	t	0.64	

数　量　計　算　書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
カルバート工	場所打函渠工	現場打函渠	逆台形793/613×1043	L= 102.9 m	102.9
		管口仕上げ		N= 1.0 箇所	1.0
		取付管口仕上げ(1)	Φ200以下	N= 26.0 箇所	26.0
		取付管口仕上げ(2)	Φ200超～Φ500未満	N= 1.0 箇所	1.0
		取付管口仕上げ(3)	Φ500以上	N= 1.0 箇所	1.0
		曲がり部加工		N= 2.0 箇所	2.0
		現場打床版		L= 102.9 m	102.9
		点検孔		N= 1.0 箇所	1.0
	側溝工	アレキヤストU型側溝(1)	U180	L= 46.2 m	46.2
		アレキヤストU型側溝(2)	U150	L= 56.7 m	56.7
		側溝蓋(1)	U180歩道用細目ゴム付	L= 46.0 枚	46.0
		側溝蓋(2)	U150歩道用細目ゴム付	L= 57.0 枚	57.0

数　量　計　算　書							
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)			単位	数量
構造物撤去工	防護柵撤去工	防護柵撤去 門型独立	1 基	L= 1.5	m	1.5	
	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	別紙計算書より	V= 5.8	m3	5.8	
		コンクリート取壊し運搬処理 無筋構造物	上記より	V= 5.8	m3	5.8	
	排水構造物撤去工	蓋版撤去	別紙計算書より	縞鋼板 H型鋼	式	1	
雑工	運搬処理工	現場発生品運搬	防護柵(門型) 19.2 (kg/m) × 1.5 (m) = 28.8 kg 0.03 t 縞鋼板 H型鋼 643.9 kg 0.64 t	計 0.67 t	回	1	
	雑工	防護コンクリート 排水接続	18-8-40BB	式	1		

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
仮設工	交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導警備員 (B)	式	1.0
スクラップ評価額	スクラップ評価額	スクラップ控除(1)	防護柵 鉄くず(ヘビーH3)	t	0.03
		スクラップ控除(2)	縞鋼板 H型鋼 鉄くず(ヘビーH2)	t	0.64

単位数量計算書

細別	現場打函渠	102.9m	
規格	(製管工法) 逆台形793/613×1043	当り	
名称	算式	単位	数量
<材料費>			
鋼製リング	延長 L= 102.9 m リング数 延長/0.25ピッチ+スパン端部 102.9 / 0.25 + 1.0 = 413 リング	m	102.9
かん合部材	内周長 (m/周) /表面部材幅 (m) 3.021 / 0.061 = 49 枚 49.0 × 102.9	m	5042
表面部材	ポリエチレン製	m	5042
接合部材(1)	かん合部材用 (延長@5.0m切上) 延長 (m) /定尺5.0(m)-1 × 使用枚数 ( 105.0 / 5.0 - 1 ) × 49.0	個	980.0
接合部材(2)	表面部材用	個	980.0
<製管工>			
鋼製リング組立	延長 L= 102.9 m	m	102.9
かん合部材・表面部材組付	延長 L= 102.9 m	m	102.9
<裏込充填>			
充填設備工		式	1.0
充填工	現場打函渠工計算書より 1号 (24.0N/mm <sup>2</sup> ) 100m当り 100 / 102.9 × 48.7 = 47.3 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	48.7

細別	現場打床版	10.0m	
規格		当り	
名称	算式	単位	数量
コンクリート	各種構造図より		
18-8-25BB	1.39 × 0.07 - 1.075 × 0.01 × 10.0 = 0.87	m <sup>3</sup>	0.87
型枠 (埋設型枠)	1.00 × 10.0 JSフォームW1150, L1000同等品以上	m <sup>2</sup>	10.00
目地材	1.39 × 0.07 = 0.0973	m <sup>2</sup>	0.10

単位数量計算書

細別 規格	点検孔	10箇所 当り	細別 規格	蓋版撤去 縞鋼板 H型鋼	1式 当り		
名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
蓋及び受枠 塩化ビニール管 VU $\phi$ 600	鋳鉄蓋 $\phi$ 600 T-14 津市仕様 (市章入り雨水)  0.115 / 4.0 × 10.0	組 本	10.00 0.29	縞鋼板  H型鋼	$L = 5900 \quad W = 1730 \quad t = 5$ 鋼板の単位体積重量 7.85 t/m <sup>3</sup> $5.90 \times 1.73 \times 0.005 \times 7850 = 400.62$ $L = 1680 \quad W = 90 \quad H = 175$ $t = 8 \quad 8 \text{ 本}$ 同サイズのH型鋼の単位体積重量 18.1 kg/m $1.68 \times 8 \times 18.1 = 243.26$ $400.62 + 243.26 = 643.88$	kg	643.9

雜 工 単 位 数 量 計 算 書

細別	防護コンクリート		1式
規格	18-8-40		当り
名称	算式	単位	数量
コンクリート 型枠	防護コンクリート計算書より $V = 2.7$	m <sup>3</sup>	2.7
	防護コンクリート計算書より $V = 15.2$	m <sup>2</sup>	15.2

細別	排水接続		1式
規格			当り
名称	算式	単位	数量
排水接続手間	点検孔は除く 26 + 14 = 40	箇所	40
硬質塩ビ管 VU	$\phi 50$ $\phi 75$ $\phi 100$ $\phi 200$ $\phi 450$	本	2 2 2 1 1
エルボ 90°	$\phi 50$ $\phi 75$ $\phi 100$	個	12 12 13
ソケット	$\phi 50$ $\phi 75$ $\phi 100$	個	12 12 13

場 所 打 函 渠 工 計 算 書

測点	距離	充填材									
		断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )
自 : N0. 5		0.46									
至 : N0. 6	20.0	0.49	9.5								
自 : N0. 6		0.49									
至 : N0. 7	20.0	0.48	9.7								
自 : N0. 7		0.48									
至 : N0. 8	20.0	0.44	9.2								
自 : N0. 8		0.44									
至 : N0. 9	20.0	0.46	9.0								
自 : N0. 9		0.46									
至 : N0. 10	20.0	0.52	9.8								
自 : N0. 10		0.52									
至 : EP	2.9	0.49	1.5								
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
合計											
		102.9		48.7							

現 場 打 床 版 平 均 幅 計 算 書

測点	距離	現場打床版(コンクリート)		現場打床版(埋設型枠)							
		幅(m)	面積(m <sup>2</sup> )	幅(m)	面積(m <sup>2</sup> )	幅(m)	面積(m <sup>2</sup> )	幅(m)	面積(m <sup>2</sup> )	幅(m)	面積(m <sup>2</sup> )
自 : N0.5		1.49		0.99							
至 : N0.6	20.0	1.38	28.7	1.02	20.1						
自 : N0.6		1.38		1.02							
至 : N0.7	20.0	1.40	27.8	1.04	20.6						
自 : N0.7		1.40		1.04							
至 : N0.8	20.0	1.37	27.7	0.97	20.1						
自 : N0.8		1.37		0.97							
至 : N0.9	20.0	1.40	27.7	0.99	19.6						
自 : N0.9		1.40		0.99							
至 : N0.10	20.0	1.32	27.2	1.00	19.9						
自 : N0.10		1.32		1.00							
至 : EP	2.9	1.46	4.0	0.93	2.8						
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
自 :		平均幅		平均幅							
至 :		1.39		1.00							
合計		102.9		143.1		103.1					

コンクリート構造物取壊し

測点	距離	無筋構造物									
		断面積(m2)	立積(m3)								
自：N0.5		0.07									
至：N0.6	20.0	0.07	1.4								
自：N0.6		0.07									
至：N0.7	20.0	0.07	1.4								
自：N0.7		0.07									
至：N0.8	20.0	0.05	1.2								
自：N0.8		0.05									
至：N0.9	20.0	0.04	0.9								
自：N0.9		0.04									
至：N0.10	20.0	0.04	0.8								
自：N0.10		0.04									
至：EP	2.9		0.1								
自：											
至：											
自：											
至：											
自：											
至：											
自：											
至：											
合計											
		102.9		5.8							

## 防護コンクリート

測点	距離	コンクリート		型枠							
		断面積(m2)	立積(m3)	延長(m)	面積(m2)	断面積(m2)	立積(m3)	断面積(m2)	立積(m3)	断面積(m2)	立積(m3)
自：N0.5		0.04		0.18							
至：N0.6	20.0	0.03	0.7	0.18	3.6						
自：N0.6		0.03		0.18							
至：N0.7	20.0	0.03	0.6	0.18	3.6						
自：N0.7		0.03		0.18							
至：N0.8	20.0	0.02	0.5	0.12	3.0						
自：N0.8		0.02		0.12							
至：N0.9	20.0	0.02	0.4	0.12	2.4						
自：N0.9		0.02		0.12							
至：N0.10	20.0	0.02	0.4	0.11	2.3						
自：N0.10		0.02		0.11							
至：EP	2.9	0.01	0.1	0.07	0.3						
自：											
至：											
自：											
至：											
自：											
至：											
自：											
至：											
合計											
		102.9		2.7		15.2					

令和元年度 南道整補第1号

久居駅周辺地区都市再生整備事業に伴う避難路整備工事（その1）

数 量 総 括 表

（市単独工事）

レベル1 : 道路修繕

レベル1 : 共通仮設

工事数量総括表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
道路修繕					式	1	
	雑工				式	1	
		雑工			式	1	
			断面補修	モルタル補修	m2	31	
			差筋		式	1	
			車線分離標	ラバーポール H=650 貼付型	本	22	
	仮設工				式	1	
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員	交通誘導警備員 (B)	式	1	1(人)
共通仮設					式	1	
	共通仮設費				式	1	
		準備費			式	1	
			水路清掃		m	103	
			汚泥処理		m3	3	
		事業損失施設防止費			式	1	
			家屋調査費		式	1	

数 量 計 算 書								
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)				単位	数量
雑工	雑工	断面補修	モルタル補修 259 × 6.0 × 0.02 断面積m2 目地延長m/m2 目地幅m		A= 31.1	m2	31.1	
		差筋			N= 1.0	式	1.0	
		車線分離標	ラバーポール H=650 貼付型 別紙箇所図より ① 2 本 ⑤ 2 本 ② 2 本 ⑥ 2 本 ③ 2 本 ⑦ 2 本 ④ 4 本 ⑧ 6 本		N= 22.0	本	22.0	
仮設工	交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導警備員(B)		= 1.0	式	1.0	
共通仮設費	準備費	水路清掃				m	102.9	
		汚泥処理	102.9 × 0.035 × 0.70		= 2.5	m3	2.5	
	事業損失施設防止費	家屋調査費	工作物 3 箇所 100m2未満	木造建物A 4 棟 70m2未満		式	1.0	

単位数量計算書

細別	差筋		1式	当り
規格				
名称	算式	単位	数量	
削孔	$N = 102.9 \times 2 \text{本} / 1.0\text{m} \times 1 \text{(片側)}$  $= 205.8$	孔	206	
差筋 L=0.15	D13、SD345 $V = 206 \times 0.15 \times 0.995 = 30.7$	kg	30.7	

細別			当り
規格			
名称	算式	単位	数量

## 雜 工 計 算 書

測点	距離	モルタル補修									
		幅 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	幅 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	立積 (m <sup>3</sup> )
自 : N0. 5		2.50									
至 : N0. 6	20.0	2.60	51.0								
自 : N0. 6		2.60									
至 : N0. 7	20.0	2.50	51.0								
自 : N0. 7		2.50									
至 : N0. 8	20.0	2.50	50.0								
自 : N0. 8		2.50									
至 : N0. 9	20.0	2.50	50.0								
自 : N0. 9		2.50									
至 : N0. 10	20.0	2.50	50.0								
自 : N0. 10		2.50									
至 : EP	2.9	2.30	7.0								
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
自 :											
至 :											
合計											
		102.9		259.0							

1) 検討条件

工法	(公財)日本下水道新技術機構による技術審査・証明を得ている工法に限る。
断面形状	逆台形(両側ブロック積構造) 1280/700×1300 (既設強度0%)
土被り	DP=0.00m
地下水位	GL-1.11m

2) 計算条件 (参考値)

荷重条件	q=5.0kN/m <sup>2</sup> (群衆荷重)
土の単位体積重量	18.0kN/m <sup>3</sup>
コンクリートの単位体積重量	24.5kN/m <sup>3</sup> (鉄筋コンクリート)
水の単位体積重量	10.0kN/m <sup>3</sup>

3) 耐震条件

地域別補正係数	1.0	地域区分 ; A2
地盤別補正係数	0.8	TG<0.2より
重要度別補正係数	1.1	
設計水平震度(L1)	0.2	(一般構造物)
設計水平震度(L2)	0.8	(一般構造物) I 種

4) 安全係数 (参考値)

安全係数		常時	地震時
材料係数	コンクリート	1.30	1.00
	鉄筋	1.00	1.00
部材係数	曲げ軸力	1.10	1.00
	せん断耐力	コンクリート 鉄筋	1.30 1.10
荷重係数		1.00	1.00
構造解析係数		1.00	1.00
構造物係数		1.00	1.00

検討項目

断面照査 (常時、地震時)

注 : 繰ぎ手構造でないため、継手屈曲角及び抜出し量の検討は不要。

## 特記仕様書（共通編）

No.1

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	<p><input checked="" type="checkbox"/> 本工事の施工にあたっては、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成28年7月）に準じて行うものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 津市工事請負契約書、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成28年7月）に優先する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 本工事はすべて設計図書（図面、仕様書並びに現場説明書及び現場説明に対する質問解答書を含む）によるほか、津市契約規則及び津市建設工事執行規則により執行する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設計図書において疑義が生じた場合は監督員の指示による。</p>
	施工計画	<p><input checked="" type="checkbox"/> 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めのない工種は、監督員との協議による。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 選任を必要とする作業においては、作業主任者等を配置し、必要な資格者一覧を作成するとともに免許の写しを提出するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事中の安全確保のため、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛け作業者など）の一覧を作成しその資格証の写しを提出するものとする。</p>
	施工体制台帳	<p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。</p>
	工事測量	<p><input checked="" type="checkbox"/> 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内における境界の確認測量を行い、その結果、設計図書と差異が生じている場合には監督員に報告するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、調査資料は監督員へ1部提出するものとする。</p>
	施工	<p><input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取扱いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。</p>
工程	工程	<p><input checked="" type="checkbox"/> 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。</p>
	関係機関協議	<p><input type="checkbox"/> 施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事着手前はもとより、工事期間中を通じて、必要な都度、工事内容を地元住民及び通行人等関係者に周知し、工事への協力を求めるための文書を配布するなど必要な措置を講ずるものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 地下埋設物の対応について、各管理者と監督員の立会のもと、試掘調査を行うものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、受注者より各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合の緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 他の工事等と重複する場合も考えられるため、施工時期や交通規制等に綿密な調整を図り、十分な配慮をもって施工するものとする。</p>
	官公庁への手続き等	<p><input checked="" type="checkbox"/> 交通障害に伴う道路使用許可の手続き、消防への工事届け等を速やかに行うものとする。なお、道路使用許可申請にかかる手数料は、受注者の負担とする。</p>

(注)上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。  
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市  
令和元年7月

## 特記仕様書（共通編）

No.2

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
用地・補償関係	事業損失	<p><input checked="" type="checkbox"/> 家屋事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。ただし、その内容によっては、市と受注者が協議し、市が処理する場合もある。</p>
	民地の保全	<p><input checked="" type="checkbox"/> 官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、鉄、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事により境界杭等が破損、亡失した場合は、工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。</p>
安全対策	工事中の安全確保	<p><input type="checkbox"/> 施工箇所において、通学路であった場合は、対象の学校と十分協議をし、工程の調整を図るものとし、通学者の安全を確保するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 資機材の搬出入と通行時間は適切な時間帯に行い、沿線住民等への周知を図るものとする。これにより難い場合は、関係自治会等と協議を行うものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 地山掘削・床掘時は、既設構造物に損傷が出ないように、適切な措置を行うものとする。また、万が一損傷を与えた場合には、受注者の責において対処するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 図示してある掘削及び床掘については、計算用に用いた線であり、施工段階では各安全法令を遵守し施工状況、地下水等を考慮し現場にあわせた勾配等、対策を講じて施工するものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 工種（ ）について、施工日の即日開放を原則とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 工種（ ）について、事前に（ 警察署）と立会を行い、確認後、施工を行うものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現場にて使用する各種建設機械は、持込者や点検・整備・維持管理状況が把握できるよう、受注者において書類により整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場において設置する仮設工は、設置完了時や使用中の点検及び管理についてチェックリスト等を活用して実施・整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人は、豪雨、出水、その他の天災に対しては、平素から気象情報などについて十分な注意を払い、常にこれに対処できる準備をしておくものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物がないよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ、危険な箇所はその日のうちに補修を行うものとする。</p>
	交通安全管理	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事の施工に伴って、工事車両の出入口及び交差道路に対し、一般交通の安全誘導が必要となる箇所には、交通の誘導・整理を行う者（以下「交通誘導警備員」という）を配置し、公衆の交通の安全を確保するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員のうち1人は有資格者（平成17年警備業法改正以降の交通誘導警備業務にかかる1級又は2級検定合格者）または、交通の誘導・整理の実務経験3年以上の者を配置するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、交通誘導警備員を雇用するにあたり、その警備会社と雇用期間中等労働条件並びに傷害保険等に関する契約書を締結し、その契約書（写し）を監督員に提出すること。また、交通誘導警備員の配置者一覧表（資格・実務経験年数を明示したもの）及び配置者名の明記された伝票を監督員へ提示するものとする（但し、監督員が提出を求めた場合は提出するものとする）。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員に一日一日の工事（どこまで進入できるか等）を十分把握させ、地元車両の出入り等、交通整理に円滑な処置がとれるようにするものとする。</p>

(注)上記条件及び内容のし印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。  
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市  
令和元年7月

## 特記仕様書（共通編）

No.3

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
環境対策	環境対策	<p><input checked="" type="checkbox"/> 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 土粒子を多量に含み、排水施設等に悪影響を及ぼすと考えられる放流については、沈砂または濾過施設を通して放流するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は産業廃棄物の処理を委託する際、運搬については産業廃棄物収集運搬業者等と、処分については産業廃棄物処分業者等と、それぞれ個別に直接契約し、その契約書（写し）及び収集運搬業・処分業の許可証（写し）を監督員に提示もしくは提出すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）は産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供し、また受注者は、処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員が提示を求めた場合は提示するものとする。</p>
資料作成	提出書類	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事日誌については、監督員が指示した場合、提出するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 完成写真は、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、3枚1組として、工事写真帳の上段・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数 2部 用紙サイズ：A4）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事完成報告書の提出部数は2部とする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任と費用負担において整備し、使用前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。 ・アスファルト混合物（事前認定審査を受けた混合物の認定書の写し）、生コンクリート（製造会社の材料試験結果、配合の決定に関する確認資料）、購入土、碎石（新材）等 ※その他材料に関する資料についても原則、全て提出するものとするが、主たる材料以外で使用量が少量の場合は資料の提出について監督員と協議できるものとする。</p>
	部分下請負通知書	<p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事の一部分において下請負させる場合は、全て部分下請負通知書を当該下請負業者の施工開始日までに監督員に提出するものとする。部分下請負通知書には下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付するものとする。なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業責任者等と読み替え、下請業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定建設業者で下請負金額の総額が、建設業法第3条第1項第2号の政令で定める金額以上の場合、受注者は、本工事をつかさどる監理技術者の資格証明書の写しを提出するものとする。</p>
支払いに関する事項	前金支払いに関する事項	<p><input checked="" type="checkbox"/> 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。</p>

(注)上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。  
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市  
令和元年7月

## 特記仕様書 (共通編)

No.4

大区分	中区分	小区分 (条件及び内容)
その他	名札	<p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。</p> <p>＜名札の例＞</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>主任・監理技術者</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>写 真</p> <p>2cm×3cm 程度</p> </div> <p>氏 名 ○○ ○○ 工事名 ○○○○工事 工 期 自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日 会 社 ○○建設株式会社 印</p> </div> <p>注 1) 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。 注 2) 所属会社の社印とする。</p>
	部分使用	<p><input type="checkbox"/> 部分使用箇所 ( )</p> <p><input type="checkbox"/> 部分使用時期 ( )</p> <p><input type="checkbox"/> 部分使用目的 ( )</p>
	部分引渡し	<p><input type="checkbox"/> 部分引渡し指定部分 ( 別途説明書に記載 )</p> <p><input type="checkbox"/> 部分引渡し時期 ( )</p>
	巡回	<p><input checked="" type="checkbox"/> 当工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において工事中の施工状況の確認等を行う現場パトロールの対象となる。</p>
	その他	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存すること。 また、既設水路について、現況の水路位置（構造物端部）等が工事完成後にも復元出来る様に沿線の土地所有者と施工前に立会いを行い、座標化するなどして、資料を監督員に提出すること。 なお、その範囲・費用については別途協議する。</p>

(注)上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。  
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市  
令和元年7月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.1

明示項目	明示事項	条件及び内容
工程関係	<input type="checkbox"/> 別途工事との工程調整が必要あり (別途工事名: )	<input type="checkbox"/> 調整項目 ( <input type="checkbox"/> 資材等の流用 <input type="checkbox"/> 仮設及び工事用道路等の調整 <input type="checkbox"/> 建設機械等の調整 <input type="checkbox"/> 施工順序の調整 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 )
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> 制限する工種名 ( ) 施工時期及び施工時間 ( ) 施工方法 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 工期	<input type="checkbox"/> 工期は、繰越手続きが完了後、( 年 日) までに変更します。
	<input type="checkbox"/> 他機関との協議が未完了	<input type="checkbox"/> 協議が必要な機関名 ( ) 協議完了見込み時期 ( )
	<input type="checkbox"/> 占用物件との工程調整の必要あり	<input type="checkbox"/> 占用物件名 ( <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他 ( ) )
用地関係	<input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> その他 ( )
	<input type="checkbox"/> 用地補償物件の未処理箇所あり	<input type="checkbox"/> 未処理箇所 ( <input type="checkbox"/> 別添図 <input type="checkbox"/> No. ~No. <input type="checkbox"/> 別途協議 )
	<input type="checkbox"/> 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> 完了見込み時期 ( <input type="checkbox"/> 令和 年 月頃 <input type="checkbox"/> 別途協議 )
	<input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 仮設ヤード ( <input type="checkbox"/> 官有地 <input type="checkbox"/> 民有地 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 ) <input type="checkbox"/> 仮設ヤード使用期間 ( ) <input type="checkbox"/> 仮設ヤードからの運搬距離 ( L = km ) <input type="checkbox"/> 使用条件・復旧方法 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
公害対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 施工方法の制限あり	<input checked="" type="checkbox"/> 制限項目 ( <input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input checked="" type="checkbox"/> 排出ガス <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) <input type="checkbox"/> 施工方法等 ( <input type="checkbox"/> 指定工法名 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 ) <input type="checkbox"/> 施工時期 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> 調査項目 ( <input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input checked="" type="checkbox"/> 近接家屋の事前・事後調査 <input type="checkbox"/> 地盤沈下測定 <input type="checkbox"/> 地下水位等の測定 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 ) <input checked="" type="checkbox"/> 調査方法 ( <input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 )
	<input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> その他 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置 ( <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 別途協議 ) <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置 ( <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 別途協議 ) □ 指定路線 <input checked="" type="checkbox"/> 指定路線以外 <input checked="" type="checkbox"/> 配置人員数 (2人) (うち交通誘導警備員A ( 人 )) (注: 配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、指定路線以外で交通誘導警備員Aが配置できない場合は変更の対象とする。) <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置時間 (別途協議) <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置期間 (別途協議) <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員配置の対象工種 (カルバート工)
安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 近接施設等に対する制限	<input checked="" type="checkbox"/> 既存施設あり ・近接公共施設 ( <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) ・近接施設 ( <input type="checkbox"/> 擁壁 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> ブロック塀 <input checked="" type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) ・現地の状況を適切に把握して施工を行うこと。 <input type="checkbox"/> 工法制限あり ・制限を受ける工種 ( ) ・制限内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	<input type="checkbox"/> 安全防護施設等の配置 ( <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 ) <input type="checkbox"/> 保安要員の配置 ( <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 )
	<input checked="" type="checkbox"/> 現場での安全確保 (自主施工の原則)	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。
	<input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> その他 ( )
	(注) 上記文記業務事項・条件及び内容の印当該欄は、作業に当たつて制約を受ける事となるので明示する。 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。	津市 令和元年7月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.2

明示項目	明示事項	条件及び内容
工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 一般道路（搬入路）の使用制限あり <input type="checkbox"/> 仮設道路の設置条件あり  <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 経路及び使用期間の制限内容（ <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置（ <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 用地及び構造（ <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 安全施設（ <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ）  <input type="checkbox"/> その他（ ）
仮設設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設設備の設置条件あり  <input type="checkbox"/> 仮設物の構造及び施工方法の指定  <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 使用期間及び借地条件（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 転用あり（回） <input type="checkbox"/> 兼用あり（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）  <input type="checkbox"/> 構造及び設計条件（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 施工方法（ ）  <input type="checkbox"/> その他（ ）
残土・産業廃棄物関係	<input type="checkbox"/> 残土処分（自由処分） <input type="checkbox"/> 残土処分（指定処分・他工事流用） <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物の処理条件あり  <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 残土処分地（ <input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 運搬距離（L= km） <input type="checkbox"/> 処分地の処理条件あり（ <input type="checkbox"/> 押土整地 <input type="checkbox"/> その他（ ） ） <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物の種類（ <input checked="" type="checkbox"/> コン塊 <input type="checkbox"/> アス塊 <input type="checkbox"/> 木材 <input checked="" type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> その他（ ） ） <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物の処分地（ <input checked="" type="checkbox"/> 再生処分場（ ） <input type="checkbox"/> 最終処分場（ ） <input type="checkbox"/> 別添図書 <input type="checkbox"/> その他（ ） ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <p>【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合は他の項目（ ）に記入のこと。】</p> <input type="checkbox"/> 処分場の受入条件（ ）  <input type="checkbox"/> 舗装切断時の排水処理 <p>アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。</p> <input type="checkbox"/> その他（ ）
工事支障物件関係	<input type="checkbox"/> 工事支障物件あり  <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 支障物件名（ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 有線 <input type="checkbox"/> その他（ ） ） <input type="checkbox"/> 移設時期（ <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃 <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 防護（ ）  <input type="checkbox"/> その他（ ）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。  
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市  
令和元年7月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.3

明示項目	明示事項	条件及び内容
薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法等の指定あり <input type="checkbox"/> 提出書類あり <input type="checkbox"/> 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 設計条件( ) 工法区分( ) 材料種類( ) 施工範囲( ) <input type="checkbox"/> 削孔数量( ) 注入量( ) その他( ) <input type="checkbox"/> 工法関係( ) 材料関係( ) <input type="checkbox"/> その他( )
再生材使用関係	<input type="checkbox"/> 再生材使用の指定あり <input type="checkbox"/> 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験） <input checked="" type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく 認定製品の使用について <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 再生材の種類( <input type="checkbox"/> 再生Asコン <input type="checkbox"/> 再生路盤材 <input type="checkbox"/> 再生クラッシャーラン <input type="checkbox"/> 道路用盛土材 <input type="checkbox"/> 再生コン砂 ) <input type="checkbox"/> 再生材が使用出来ない場合の措置( <input type="checkbox"/> 新材に変更 <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 別途協議 ) <input type="checkbox"/> 再生コンクリート砂(1購入先当たり1検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。) <input checked="" type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 (認定製品の品名: <input type="checkbox"/> 盛土材 <input type="checkbox"/> 埋戻し材 <input type="checkbox"/> サンドクッション材 <input type="checkbox"/> 上層路盤材 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート二次製品 <input type="checkbox"/> グレーチング <input type="checkbox"/> その他( )) <input checked="" type="checkbox"/> 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 (認定製品の品名: 間伐材製工事用バリケード・看板・標示板) <input type="checkbox"/> その他( )
その他	<input type="checkbox"/> 工事用機材の保管及び仮置きの必要あり <input type="checkbox"/> 現場発生品あり <input type="checkbox"/> 支給品あり <input type="checkbox"/> 盛土材等工事間流用あり <input type="checkbox"/> 現場環境改善費適用工事 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 保管場所( ) 期間( ) その他( ) <input type="checkbox"/> 品名( ) 数量( ) 保管場所( ) その他( ) <input type="checkbox"/> 品名( ) 数量( ) 引渡場所( ) 時期(令和 年 月 日) その他( ) <input type="checkbox"/> 運搬方法( <input type="checkbox"/> 受注者で運搬 <input type="checkbox"/> 受注者以外で運搬 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他( )) <input type="checkbox"/> 引渡場所( <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他( )) 数量( ) 運搬距離( L = km ) <input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容(率分)( ) <input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容(積上)( ) <input type="checkbox"/> その他( )
適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書(平成28年7月版)を適用(部分改正を行った内容も含む(最新改正:令和元年7月1日)) <input type="checkbox"/> 「土木構造物設計マニュアル(案) <input checked="" type="checkbox"/> 設計変更を行う際には、津市設計変更ガイドライン(平成31年3月)を参考とする。 (津市HP「仕事・産業ー入札・契約ー工事・建設コンサルタント関係ー調達契約課からのお知らせ(工事・コンサル)」を参照) <input type="checkbox"/> その他( )

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。  
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市  
令和元年7月

## 特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.4

明示項目	明示事項	条件及び内容
監督の区分 〔共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6 項に規定する 表1-2、表1-3〕	<input checked="" type="checkbox"/> 一般監督 (ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、全ての工種を重点監督とする。) <input type="checkbox"/> 重点監督	重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 <input type="checkbox"/> 全ての工種に適用する。 <input type="checkbox"/> 対象工種 ( ) ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	<input type="checkbox"/> 入札時VE方式 <input type="checkbox"/> 契約後VE方式 <input type="checkbox"/> 設計・施行一括発注方式 <input type="checkbox"/> プロポーザル方式 <input type="checkbox"/> 総合評価方式	<input type="checkbox"/> 契約前のVE提案に基づき施工しなければならない。 <input type="checkbox"/> 契約後にVE提案を受け付ける。 <input type="checkbox"/> 細部設計の承認を受けなければならない。 <input type="checkbox"/> 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電子納品	<input type="checkbox"/> 工事完成図書（工事写真含む） <input checked="" type="checkbox"/> 電子納品対象外	<input type="checkbox"/> 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（□ 2部 □ ( ) 部）とする。 <input type="checkbox"/> 三重県CALS電子納品運用マニュアル（令和 元年 7月改訂）を適用
産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ 作成・登録	<input checked="" type="checkbox"/> 工事カルテ作成・登録	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報 交換システム	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物情報交換システム	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。
工事実態調査	<input type="checkbox"/> 工事実態調査	<input type="checkbox"/> 発注者より工事実態調査の指示があった場合は、工事実態調査に協力すること。
社会保険等未加入 対策	<input type="checkbox"/> 社会保険等未加入対策 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)	<input type="checkbox"/> 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
その他	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他 ( )

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。  
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市  
令和元年7月

## 暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

### 1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに關し、必要な事項を定めるものとする。

### 2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成27年津市訓第76号）において使用する用語の例による。

### 3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
  - (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
  - (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
  - (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。
- なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となつたとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

### 4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成21年4月8日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記3の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

### 5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

## 再生碎石（RC-40）の使用についての留意事項

津市の建設工事においては三重県公共工事共通仕様書（三重県建設副産物処理基準）に準拠し、再生資源の有効利用の促進を掲げている。ついては、再生碎石（RC-40）の使用にあたり下記に十分留意すること。

- 再生碎石の納品伝票を保管し、伝票の写しもしくは納入日を記載した材料出荷証明書等の写しを工事書類として提出すること。
- 三重県公共工事共通仕様書に基づき、品質管理に注意し施工すること。

搬入される材料によっては、路面等が膨れ上がる等の現象が発生する恐れがあることから、使用材料確認表（材料確認願）で確認を得た材料以外の再生碎石等の混入がないよう対策し、施工前に異常（異物の混入、軽量である等）を確認した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

- 三重県公共工事共通仕様書 添付資料
- 4. 三重県建設副産物処理基準
- 第9条 再生資源及びリサイクル製品等の利用
- 2. 再生碎石（RC-40）の品質規格 参照

## ワンデーレスpons実施に関する特記仕様書

1. この工事は、ワンデーレスpons実施対象工事である。「ワンデーレスpons」とは受注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。  
なお、質問・協議等にあたっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を挿えた提案を含むものとする。
2. 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
3. 受注者は三重県公共工事共通仕様書「1-1-3 設計図書の照査等」に基づき、適切に設計図書の照査を実施すること。
4. 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
5. 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

## 配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかつた場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

### 記

- 1 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあっては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- 2 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- 3 建設機械、機器等の借りが必要となる場合は、市内本店事業者から借り入れすることに配慮してください。
- 4 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。

## 津市公契約条例に関する特記仕様書

### 1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに關し、必要な事項を定めるものとする。

### 2 用語

この特記仕様における用語は、津市公契約条例（津市条例第22号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。

### 3 受注者等の責務

- (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。
- (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。
- (3) 受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとすることは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。
- (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。
- (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。
- (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。

### 4 公契約の解除等

市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。

- (1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に對して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。
- (2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。
- (3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。
- (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。
- (5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

## 労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。  
また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

### 記

- 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。
- 2 関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。
- 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。
- 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出（以下「違反申出」という。）をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。
- 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。
- 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。
- 7 市長等が行う施策に協力すること。

## 週休2日モデル工事に係る特記仕様書

### (目的)

1 建設産業において、就業者の高齢化と担い手不足が進行するなか、将来にわたり安定的に社会資本を整備及び維持していくためには、若手技術者等の確保・育成が重要な課題となつており、対応策の一つとして、週休2日の確保による建設現場の就労環境の改善が求められている。このため、土曜日及び日曜日を工事現場休工日とする取組を試行的に行うことにより、工期設定の検証や週休2日の普及に向けた効果、課題を把握する。

### (週休2日の定義)

2 (1) 週休2日モデル工事の対象期間は、現場着手日から工事完了日のうち、非対象期間を除いた期間とする。

※非対象期間とは、夏季休暇（3日間）、年末年始休暇（6日間）、工場製作のみを行う期間等とする。

(2) 対象期間中、原則として土曜日及び日曜日を現場休工日とする（下請け業者を含む）。ただし、現場の特性や天候等により、現場休工日に工事現場を稼働させた場合は、対象期間内で別の日に現場休工日を振替できるものとする。

※地元調整や降雨により、土・日に作業を行い、振替を行った場合は週休2日が実施できたこととする。

※現場休工とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を除き、現場事務所での事務作業も含め1日を通して現場事務所が閉鎖された状態をいう。

### (受注者の取組内容)

3 受注者は対象期間中、毎月、条件を満たす休日等取得計画／実績書を作成し、発注者に提出すること。

4 受注者は対象期間中、毎月、上記で作成した休日等取得計画／実績書に現場の休工実績を追記し、発注者に提出すること。

5 受注者は、下請業者に対し、週休2日モデル工事の取組にあたり必要な事項について協力を依頼すること。

(各工事費率の補正)

- 6 対象期間において週休2日（4週8休以上（現場休工率28.5%以上））を達成できた場合、精算時に、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費、現場管理費について、以下の係数を乗じて補正し、変更契約にて計上する。

労務費	： 1. 0 5
機械経費（賃料）	： 1. 0 4
共通仮設費率	： 1. 0 4
現場管理費率	： 1. 0 5

※現場休工率とは、対象期間において現場休工が実施された日の割合をいう。

(アンケートの実施)

- 7 モデル工事の検証を行うため、受注者は、完成報告書提出日までに別に定めるアンケートに回答すること。週休2日を達成できなかった場合でも同様に回答すること。

(現場休工に係る調査)

- 8 モデル工事の現場休工について疑義がある場合は、発注者は受注者に対して出勤簿等の提出を求めるなど、現場休工に係る調査をすることがある。

(工事成績評点等)

- 9 (1) 発注者は、受注者の週休2日の達成状況や週休2日モデル工事の実施にあたり必要な書類の提出状況等に応じて、当該工事に係る検査において加点評価を行う。
- (2) 発注者は、受注者が週休2日を達成できなかった場合において、原則、文書による是正指示や当該工事に係る検査における減点評価を行わないものとするが、休日等取得計画／実績書の提出を拒むなど明らかに週休2日に取り組む姿勢が見られない場合は、当該工事に係る検査において減点評価を行う。